

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape, resembling a smile or a large letter 'O', serves as the background for the slide. It has a textured, hand-painted appearance with varying shades of pink and magenta.

Buster デスクトップの日本語入力

yy-y-ja-jp

2019-07-07

Stretch のデフォルトデスクトップ

debian 9

ソフトウェアの選択

現時点では、システムのコアのみがインストールされている状態です。あなたのニーズに合うようにシステムを調整するために、以下の定義済みソフトウェアコレクションから 1 つ以上をインストールできます。

インストールするソフトウェアの選択:

Debian デスクトップ環境

... GNOME

... Xfce

... KDE

... Cinnamon

... MATE

... LXDE

Web サーバ

プリンタサーバ

SSH サーバ

標準システムユーティリティ

スクリーンショット

続ける

Buster のデフォルトデスクトップ



ソフトウェアの選択

現時点では、システムのコアのみがインストールされている状態です。あなたのニーズに合うようにシステムを調整するために、以下の定義済みソフトウェアコレクションから 1 つ以上をインストールできます。

インストールするソフトウェアの選択:

Debian デスクトップ環境

- ... GNOME
- ... Xfce
- ... KDE Plasma
- ... Cinnamon
- ... MATE
- ... LXDE
- ... LXQt
- Web サーバ
- プリンタサーバ
- SSH サーバ
- 標準システムユーティリティ

スクリーンショット

続ける

Buster のデフォルトデスクトップ



ソフトウェアの選択

現時点では、システムのコアのみがインストールされている状態です。あなたのニーズに合うようにシステムを調整するために、以下の定義済みソフトウェアコレクションから 1 つ以上をインストールできます。

インストールするソフトウェアの選択:

Debian デスクトップ環境

... GNOME

... Xfce

... KDE Plasma

... Cinnamon

... MATE

... LXDE

... LXQt

Web サーバ

プリンタサーバ

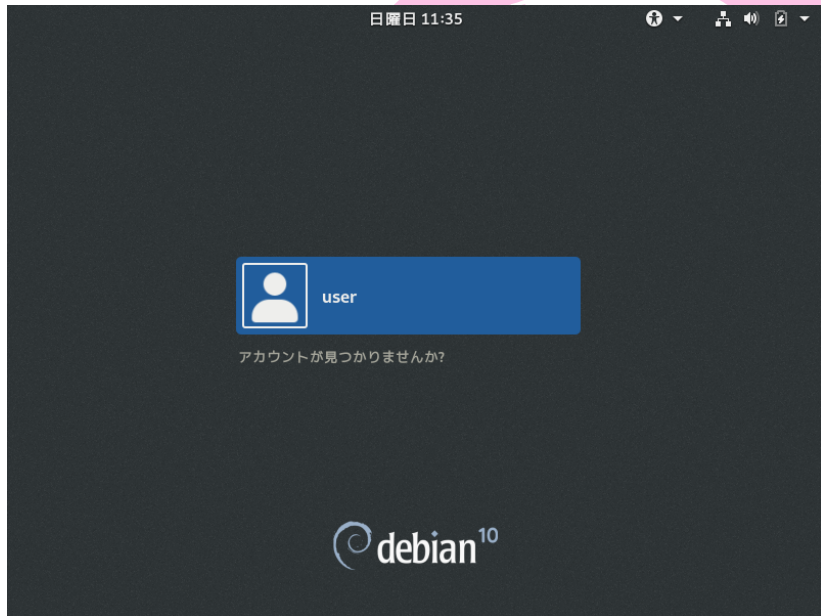
SSH サーバ

標準システムユーティリティ

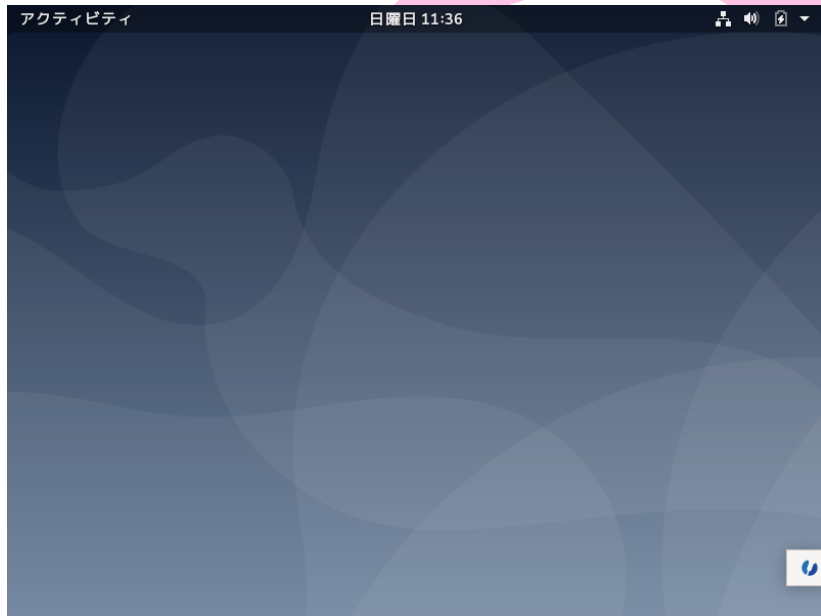
スクリーンショット

続ける

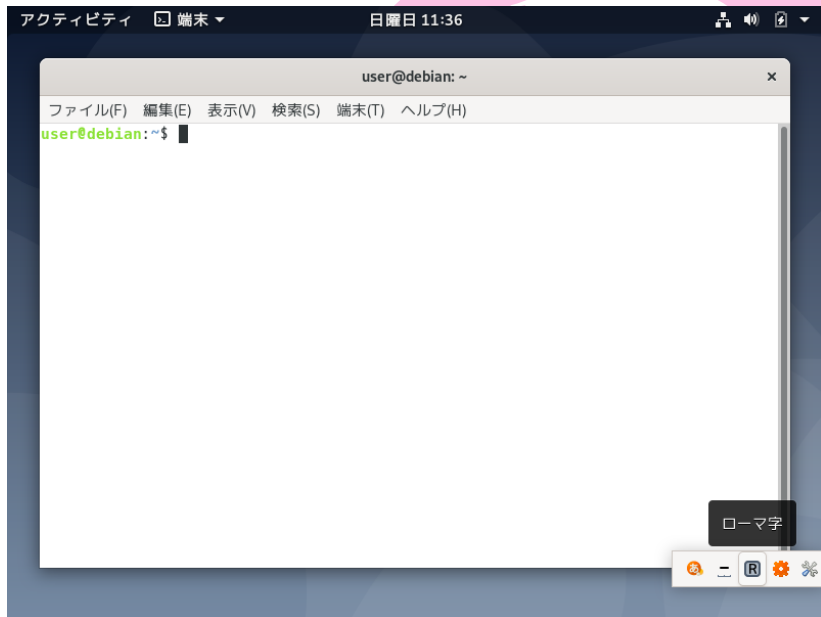
Buster のデフォルトデスクトップ



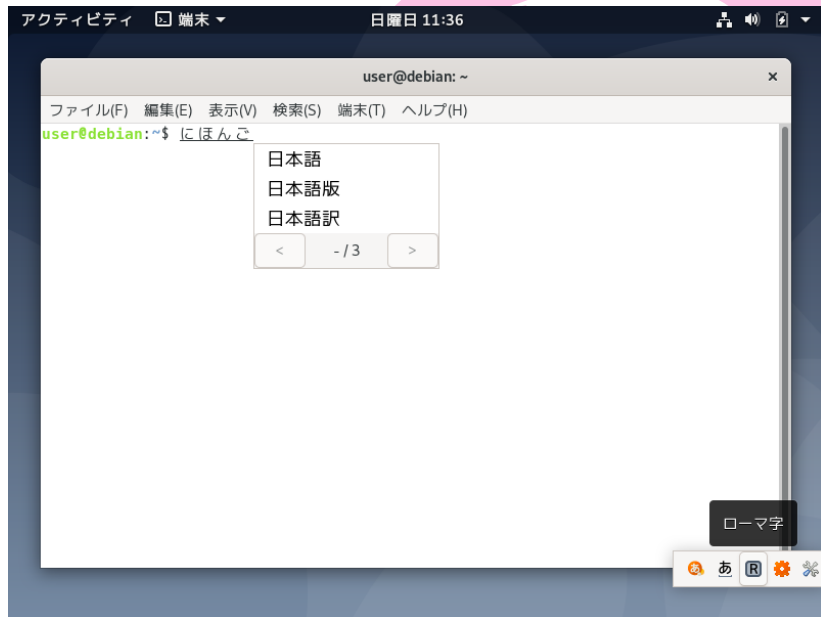
Buster のデフォルトデスクトップ



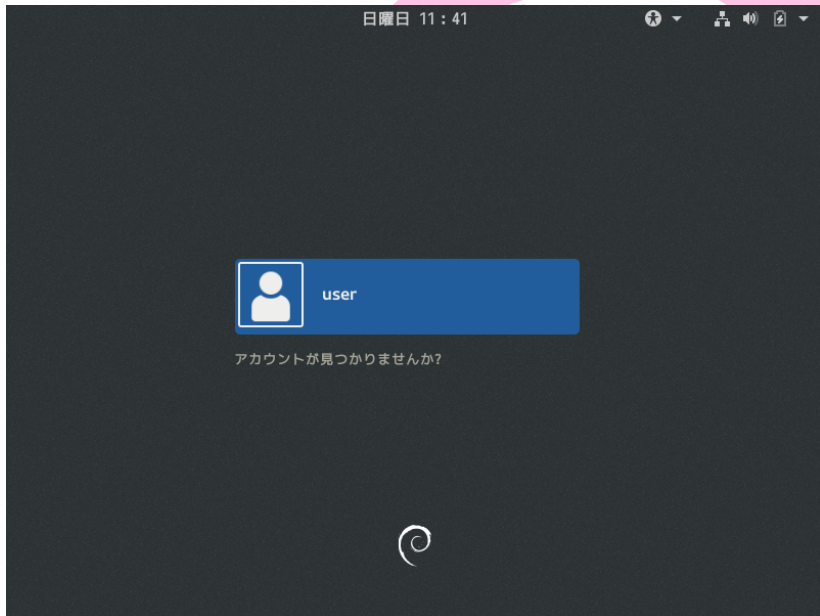
Buster のデフォルトデスクトップ



Buster のデフォルトデスクトップ



Stretch のデフォルトデスクトップ



Stretch のデフォルトデスクトップ



Stretch のデフォルトデスクトップ



Stretch のデフォルトデスクトップ



Stretch のデフォルトデスクトップ



Buster のデフォルトデスクトップ



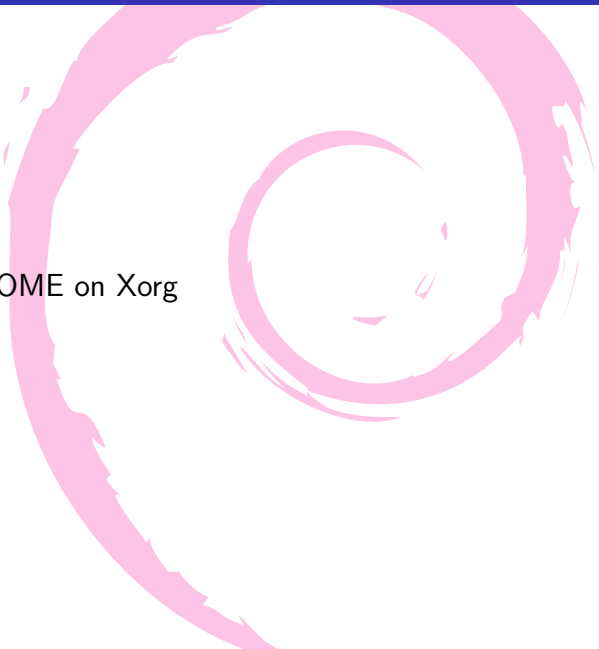
デフォルトデスクトップ

- GNOME



デフォルトデスクトップ

- GNOME
- Stretch では GNOME on Xorg



デフォルトデスクトップ

- GNOME
- Stretch では GNOME on Xorg
- Buster では GNOME on Wayland

- Xセッションでは `/etc/X11/Xsession.d/` にあるシェルスクリプトで環境変数などを初期化する
- インプットメソッド周りは `im-config` で
 - `/etc/X11/Xsession.d/70im-config_launch` が設定して、最後に `/usr/bin/im-launch` がデーモンを起動する
 - 他の方法 (`.xsessionrc` など) で設定されたらそれを尊重する

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった
(`/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*`)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった (/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む
 - pam_env
 - 設定が動的に変えられない (設定ファイル /etc/environment などしかない)

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった
(`/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*`)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む
 - pam_env
 - 設定が動的に変えられない (設定ファイル `/etc/environment` などしかない)
 - ...

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった
(/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む
 - pam_env
 - 設定が動的に変えられない (設定ファイル /etc/environment などしかない)
 - ...
 - 起動方法

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった
(`/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*`)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む
 - pam_env
 - 設定が動的に変えられない (設定ファイル `/etc/environment` などしかない)
 - ...
 - 起動方法
 - `/etc/xdg/autostart/*.desktop`

Wayland (1/2)

- Wayland セッションは初期化を扱わない
 - 当然 /etc/X11/Xsession.d/ は使われない
- Wayland 以外で設定・起動するしかない
 - 設定方法
 - systemd --user
 - Buster の systemd (≥ 233) ではユーザー設定を動的に変えられるようになった
(/usr/lib/systemd/user-environment-generators/*)
 - 現状 gdm3 だけは systemd --user 内の変数値を環境変数として取り込む
 - pam_env
 - 設定が動的に変えられない (設定ファイル /etc/environment などしかない)
 - ...
 - 起動方法
 - /etc/xdg/autostart/*.desktop
 - ...

Wayland (2/2)

Wayland はウィンドウの位置情報を提供しない

Wayland (2/2)

Wayland はウィンドウの位置情報を提供しない
カーソルの位置がわからない!

Wayland (2/2)

Wayland はウィンドウの位置情報を提供しない
カーソルの位置がわからない！

- コンポジター (GNOME Shell) の独自 API で実装する (ibus)

Wayland (2/2)

Wayland はウィンドウの位置情報を提供しない
カーソルの位置がわからない！

- コンポジター (GNOME Shell) の独自 API で実装する (ibus)
- XWayland を使う
env GDK_BACKEND=x11
(Buster の im-config での uim)

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*.conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*.conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

`systemd --user` では常にログイン直後に設定される

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

systemd --user では常にログイン直後に設定される

- systemd であれば

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

`systemd --user` では常にログイン直後に設定される

- `systemd` であれば Wayland でも

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*.conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

systemd --user では常にログイン直後に設定される

- systemd であれば Wayland でも Xorg でも

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*.conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

systemd --user では常にログイン直後に設定される

- systemd であれば Wayland でも Xorg でも ssh でも

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*`.conf など）で設定されたらそれを尊重したい

systemd --user では常にログイン直後に設定される

- systemd であれば Wayland でも Xorg でも ssh でも区別なく他の方法での設定より前に呼ばれる

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

`systemd --user` では常にログイン直後に設定される

- `systemd` であれば Wayland でも Xorg でも ssh でも区別なく他の方法での設定より前に呼ばれる
これを Wayland で使うなら常に（Xorg であっても）設定するしかない
（`/usr/lib/systemd/user-environment-generators/70-im-config`）

設定

- Xorg では今まで通り設定する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法（`.config/environment.d/*conf` など）で設定されたらそれを尊重したい

systemd --user では常にログイン直後に設定される

- systemd であれば Wayland でも Xorg でも ssh でも区別なく他の方法での設定より前に呼ばれる
これを Wayland で使うなら常に（Xorg であっても）設定するしかない
（`/usr/lib/systemd/user-environment-generators/70-im-config`）
- 今まで通りの方法など、他で設定されたら尊重したい...
他の方法で設定されたか後で検出することにする
（`IM_CONFIG_CHECK_ENV=1`）

起動

- Xorg では今まで通り起動する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法で設定されたらそれを尊重することにして起動しない

起動

- Xorg では今まで通り起動する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法で設定されたらそれを尊重することにして起動しない

XDG Autostart はサポートするデスクトップ環境では常に起動されるが、Wayland か Xorg か区別は可能

起動

- Xorg では今まで通り起動する
- Wayland では別の方法を使う、でも他の方法で設定されたらそれを尊重することにして起動しない

XDG Autostart はサポートするデスクトップ環境では常に起動されるが、Wayland か Xorg か区別は可能

Wayland のときのみ XDG Autostart で起動するようにする

(/etc/xdg/autostart/im-launch.desktop)

まとめ

- Buster では GNOME Wayland がデフォルトデスクトップで、日本語入力できるようにした
- Wayland では Xorg のスクリプトが一切実行されない
- Buster の gdm3 + GNOME Wayland では systemd の user-environment-generator と XDG Autostart を使うようにした
- systemd + gdm3 + GNOME Wayland の組み合わせ以外では動作しない